



## 会員の皆さまへ

経済学部同窓会長 住野 公一



皆さまこんにちは。また、今年も卒業式のシーズンとなりました。多くの卒業生が社会に出て行きます。僕も50年前卒業し社会に出ました。大学では難しいことは一杯教えるくせに基本的な事はあまり教わった記憶がありません。受け入れる側がこの辺の基礎をその企業流に教えるという事で皆さま受け入れよろしくお願い致します。

経済学部同窓会では在校生の就職支援を卒業生の方々のボランティアで行っております。企業で行っている入社試験の面接を模擬で行っているもので、その成果は年々向上しております。卒業生が在校生のたしてあげることとしては、寄付でこれも成果を上げており在校生の様々な活動を支援しています。お金による支援は最も現実的で有り難がられていますが、この就職支援活動は、先輩が今まで面識の無かった後輩を指導することで人の繋がりが出来てゆきます。

一方、去る2月16日に経済学部70周年記念事業の一環として東京で数中三十二先生をお招きして講演会を行ないました。おかげさまで沢山の関東在住の卒業生の方々に来て頂きました。経済学部の集まりは過去京都でやっておりましたが、今後は出来るだけ地方にも出て行って開催して行きたいと思っております。そして、地域的な広がり就職支援の様なフェイス-トゥ-フェイスの血の通った先輩後輩の輪を作って行きたいと思っております。

どうか、同窓会活動へご参加・ご支援お願いいたします。

## 学部長退任のご挨拶

経済学部長 松本 朗



今年3月31日をもちまして任期満了となり、経済学部長の職を退任することになりました。4年2ヶ月の学部長在任期間中には、学部同窓会より学部教学の発展ならびに現役学部生の成長に対して一方ならぬご支援ご協力をいただきました。厚く御礼申し上げます。特に今年度、経済学部は70周年記念という大きな節目を迎え、記念行事を盛大に開催いたしました。行事を通して中堅若手ばかりでなく、再開の機会を得たOB・OGの交流が広がったことは、期待以上の成果でした。さらに、各種講演会などの周年記念事業も成功裏に進んでいます。記念行事を含め関連事業には、OB・OG、学園関係者からもお褒めの言葉を頂戴しており、大変名誉なことと慶んでおります。これもひとえにOB・OGの支えがあつてのこととございます。

さて、将来を見回しますと急速な少子化が目の前に迫っています。また、グローバル化の進展と地方創生という課題にも直面しています。私立学園にとっては、生き残りを賭けて克服しなければならない課題です。しかし逆に、今後のさらなる発展のチャンスとも言えます。経済学部は近年若返りが進みました。そうした状況の中で、新学部長のもとこれからの難しい課題に挑戦する斬新な改革が進められるものと期待されます。今後の学部のチャレンジに対して引き続き、経済学部および現役学部生へのご支援をいただきますよう切にお願い申し上げます。

## 新学部長のご挨拶

新経済学部長 河音 琢郎



経済学部同窓会の皆様。このたび学部長の任を務めることになりました、河音琢郎と申します。私自身本学部の1990年卒業生として、一同窓会員としてお世話になってきましたが、これから3年間は、学部を担う立場から、同窓会員の皆様に益々のご支援、ご鞭撻を賜りたいと思っております。同窓会員の皆様の多大なご支援・ご協力を得て、昨年度は経済学部の創立70周年の節目を充実した形で迎えることができました。また、若い世代に焦点を当てたりくみや東京校友会と連携しての関東地方における同窓会の活性化に向けたとりくみをはじめ、経済学部同窓会の活発で創造的な活動には大いに励まされているところです。とりわけ、本学部の進路・就職活動の応援企画は、早6年を向かえ、現役学部生を大いに鼓舞していただいております。これら同窓会の皆様の本学部への温かいご支援に対して、この場を借りて深く感謝申し上げます。経済学部創立71年目を踏みだす今年、同窓会の皆様と本学部との連携を多岐にわたって進め、本学部学生・院生、教職員と同窓生の皆さんにとって意義ある社会的ネットワークをより強固なものにするため、尽力する所存です。引き続き変わらぬご支援、ご協力を賜りますことを心よりお願い申し上げます。

## 第12回経済学部同窓会総会を開催！

2018年11月17日（土）、京都ホテルオークラにて第12回総会を開催いたしました。当日は経済学部創設70周年を記念し講演会や記念式典・祝賀会も執り行われ、経済学部卒業生をはじめ、約400名の皆さまにご参加いただきました。

経済学部同窓会では、「M-1グランプリ」仕掛け人の『しくじり先生』というテーマで、オートボックスセブン元CEO・経済学部同窓会会長である住野公一氏の講演を開催しました。ご来場の方々は約180名、講演時間は約45分で、大変盛り上がりしました。内容は、オートボックスの創業から成功に至る数々の秘訣に加え、今も大人気を博している「M-1グランプリ」の誕生秘話などです。中でも、オートボックスでのフランチャイズ方式成功の神髄や、吉本興業と立案した「M-1グランプリ」の社内予算獲得の苦労談などは特に聴衆の興味を引いたように感じられ、盛況の中で終了しました。



### <経済学部同窓会 新役員体制>

役職名	氏名	勤務先	卒業年
会長	住野 公一 (再)	(株)オートボックスセブン 相談役	1970
副会長	菅下 清廣 (再)	スガシタパートナーズ(株) 代表取締役社長	1969
	吉田 郁雄 (再)	レーク商事(株) 取締役社長	1977
監事	橋本 貴彦 (再)	立命館大学経済学部 教授	2008 (院)
	橋本 弘之 (再)	立命館百年史編纂室 元参与	1966
顧問	松本 朗 (再)	立命館大学経済学部長	
事務局長	山岡 祐子 (再)	(株)白川書院 編集顧問	1983
会計	澤田 博昭 (再)	立命館大学生命科学部事務室 事務長	1997

## 東京校友会共催 藪中三十二氏講演会を開催！

2019年2月16日（土）、立命館大学東京校友会と共催で立命館大学の客員教授でもある藪中三十二先生に「激動する世界情勢と日本の針路～世界に負けない日本～」をテーマにご講演いただきました。講演は立命館大学の東京キャンパスが入る建物のホールで執り行われ、首都圏近郊にお住まいの校友を中心に約230名にお集まりいただき、講演会終了後は懇親会が開催され、参加者は旧交を温め、近況報告に花を咲かせました。



## 2019年度 経済学部就職活動応援企画「メントレ」を支援！

2019年1月12日（土）、13日（日）に経済学部就職活動応援企画「メントレ」が開催されました。本企画は、「なぜ学ぶのかを考えることは、自分を考えることであり、それはなぜ働くのかにつながる」をコンセプトに、経済学部同窓会の支援のもとに実施している学部独自の就職支援イベントで6回目の開催となります。今年も本格的な就職活動を目前に控えた3回生を対象に、経済学部同窓生の皆様に2日間にわたって模擬面接やエントリーシートの作成の指導を行っていただきました。同窓生約120名、在学生約220名が参加し、沢山の同窓生と在学生が交流する機会になりました。



## ゼミ同窓会、各地で開催中！

事務局に寄せられたゼミ同窓会のご報告の中から、一部をご紹介します。

### 松川ゼミ 1期生・2期生同窓会

経済学部松川ゼミ1期生・2期生を中心とした同窓会で2012年から毎年開催しています。毎年開催するのは、同窓会に参加したい人であれば都合のつく年次に参加していただければという趣旨によるものです。1期生・2期生を中心としています。他のゼミの方も参加は自由で、年代も同世代程度の縛りで気軽に参加していただける方を口コミで募っています。今年は13名の参加で、大学時代のこと、今の心境などを語り合っただけで会が進みました。（1981年卒業 稲澤 啓行 記）



### 芦田文夫ゼミナール全卒業生の集い

立命館大学経済学部70周年記念に合わせて、芦田文夫先生のご退職（2000年3月）以降初となる芦田ゼミナール全卒業生に呼びかけた同窓会を開催した。400名の卒業生の中から20名の年齢の異なる卒業生に全国津々浦々から集まっただけで、7名の方がホテルオークラで開催された経済学部70周年セレモニーにも参加した。

同窓会では、まず芦田文夫名誉教授に最近の研究論文にもとづくご講演をいただき、その後、昼食を取りながら、それぞれの卒業生から近況報告を含めたスピーチをしていただいた。

芦田ゼミナール全卒業生が一堂に会したのは、2000年3月以降のことであり、実り多き集いとなった。（1988年卒業 小西 豊 記）



## 大川隆夫ゼミ懇親会

当日は現役生も含め、多くの参加者が集まった。大川ゼミのゼミ生は現役時代からゼミナール大会への参加など積極的にゼミ運営に参加する人が多い。しかし、卒業後は縦の関係はもちろん、横の関係も薄れてしまい、折角の出会いがもったいないと感じていた。今回、学部の記念パーティーがあることを知り、大川先生にも手伝っていただき、歴代のメンバーを沢山集めることができた。この会をきっかけにLINEの連絡網を作成し、今後は情報交換を行い、交流を深めていきたい。  
(2012年卒業 梅田尚之 記)



## 経済学部より

### 【新任教員】(職位・50音順)

2019年4月より経済学部以下に以下の専任教員をお迎えします。

氏名	任用職名	主な担当予定科目
市野 泰和	教授	国際経済論
MASWANA, Jean-Claude DjoLamana	教授	Development Economics
佐野 聖香	准教授	農業経済論
本部 勝大	准教授	行政法、企業税務論

### 【退職教員】(職位・50音順)

2019年3月末をもって以下の教員が退職されました。

氏名	専門分野
大川 昌幸 教授	国際経済学
久保 壽彦 教授	商法、会社法

大川先生は、2019年4月より、特任教授として在職されます。

## 同窓会事務局より

### 【お知らせ】

※本誌は皆様の掲示板でもあります。各ゼミ同窓会や個人の近況・情報等、どのような内容でも結構です。事務局までお寄せいただければ、掲載させていただきます。  
※同窓会に対するご質問・ご希望がございましたら事務局までご連絡ください。

### 【『学生時代の思い出』を募集します!!】

皆様の学生時代の思い出や近況報告等を執筆いただき掲載する、『学生時代の思い出』を募集しております。これは、「原稿執筆者それぞれの学生時代の思い出を振り返ることにより、その時代時代の社会情勢や風潮、大学や経済学部を取り巻く環境、学生像などを顧みること」を目的に出版された『50周年の思い出』の続編にあたるもので、広く経済学部同窓生の皆様より原稿を募集したいと考えております。掲載ご希望の方は以下の要領にて事務局までお送りください。

- ① 原稿 (学生時代の思い出や近況報告等、2,000字程度)
- ② 経歴 (生年月日、卒業年、勤務先等、可能な範囲で結構です)
- ③ 写真 (可能でしたら、学生時代と現在の2枚をお送りください。使用後、返却させていただきます)

頂戴いたしました原稿は、経済学部同窓会 HP にも掲載させていただきます。

### 同窓会費の納入方法について

同窓会は、皆様から納入された終身会費(¥10,000)で運営しています。入会を希望され、会費をまだ納入されていない方は、同窓会事務局までご連絡ください。

### 住所変更された方は……

会報の送付先の変更は、立命館大学校友会(TEL: 0120-252-094、FAX: 0120-252-095)までご連絡ください。同時に校友会誌「りつめい」の送付先変更もさせていただきます。

## 立命館大学経済学部同窓会事務局

〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1  
立命館大学経済学部事務室内  
TEL: 077-561-3940 FAX: 077-561-3947  
E-mail: ecalumni@st.ritsumeiji.ac.jp  
同窓会 HP: <http://r-ecalumni.com/>